

平成 11 年 11 月 1 日

厚生科学研究費補助金「国民の代表集団による高齢者の  
ADL、生活の質低下の予防に関するコホート研究」

主任研究者 上島 弘嗣

## ADL、生活の質調査の概略

### 1, ADL・生活の質 (QOL) 調査の目的

- ・高齢化を迎えるにあたり、65 歳以上の地域に生活している方の ADL、QOL の現状を明らかにする
- ・元気で長生きできる要因を明らかにする

### 2, 調査対象者と方法

1980 年循環器疾患基礎調査受診者のうち、1999 年 8 月現在 65 歳以上の生きておられる方約 3,300 人

- ・循環器疾患基礎調査対象者は、無作為に抽出した 300 地区です。
- ・保健所毎に換算すると、一保健所 2 人から 20 人程度です。(平均 15 人程度)
- ・調査対象者は、ほぼ特定の調査地区内に居住されています。
- ・調査項目； A 4 一枚の調査票
  - 基本的 ADL 6 項目 (食事、排泄、着替え、入浴、屋内移動、屋外歩行)
  - 老研式活動能力指標 13 項目 (東京都老人総合研究所開発)
  - QOL 3 項目 (生きがい感、幸福感、満足感)

### 3, 調査期間

平成 11 年 12 月末日までを予定しています。

### 4, 調査終了後の結果の公表

この ADL・QOL 調査に先立ち、対象者の生死の確認を 9 月～10 月にかけて実施しています。その研究も含めて、報告書を公表いたします。

もし、ご意見、ご質問等ございましたら、以下の事務局へご連絡下さい。

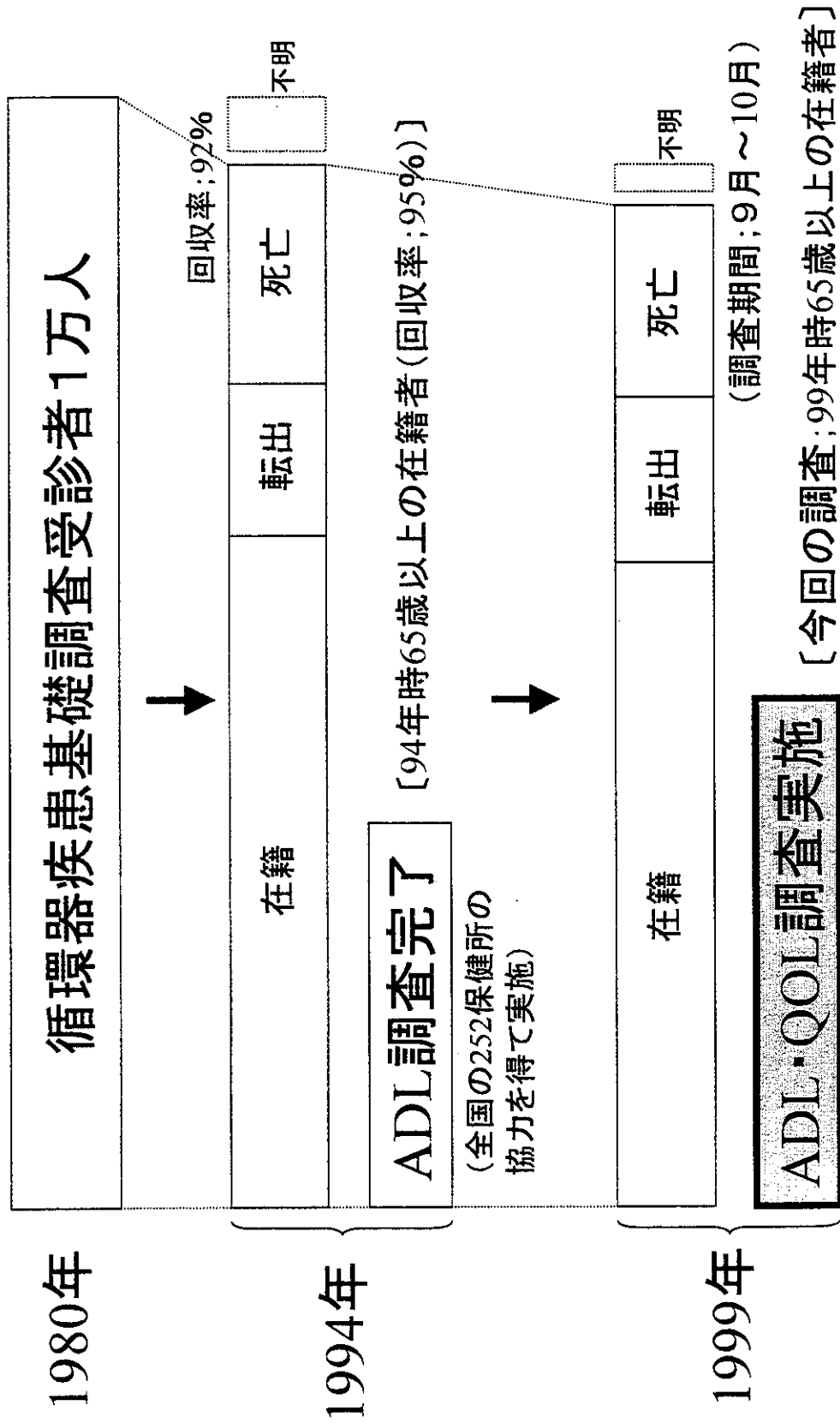
〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学福祉保健医学講座

教授 上島 弘嗣 (事務局；喜多 義邦)

電話 077-548-2191 FAX 077-543-9732

図 調査の流れ



(調査期間: ~12月)

(全国の221保健所にご依頼して  
います)

# 意向書

平成 11 年度厚生科学研究費補助金

「国民の代表集団による高齢者の ADL、生活の質低下  
の予防に関するコホート研究 (NIPPON DATA)」

主任研究者 上島 弘嗣 殿

(滋賀医科大学 福祉保健医学教室教授)

資料 3-4

私は、上記の事業に関する調査を、

- ・ 承諾します。
- ・ 受けかねます。

(どちらかに○をしてください。)

平成 年 月 日

氏 名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

なお、調査事務を担当される方がいる場合には、  
その方のお名前をお知らせいただければ幸いです。

氏 名 \_\_\_\_\_

連絡先 (電話) \_\_\_\_\_

保健所

# ADL・生活の質調査票

個人番号

## 1980年循環器疾患基礎調査個人情報

調査対象者氏名 男性 平成11年 年齢 歳

現住所 生年月日

ADL調査・可否 可・拒否・不明 調査年月日 平成 年 月 日

家族構成 1.独居 2.高齢者夫婦 3.二世代同居 4.三世代同居 5.その他

回答者 1.本人 2.その他( )

### 以下の質問に回答願います(数字に○をつけてください)

- |                             |                           |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 食事                       | 13. 新聞を読んでいますか            |
| 1. 自立 2. 半介助 3. 全介助         | 1. はい 2. いいえ              |
| 2. 排泄                       | 14. 本や雑誌を読んでいますか          |
| 1. 自立 2. 半介助 3. 全介助         | 1. はい 2. いいえ              |
| 3. 着替え                      | 15. 健康についての記事や番組に関心がありますか |
| 1. 自立 2. 半介助 3. 全介助         | 1. はい 2. いいえ              |
| 4. 入浴                       | 16. 友達の家を訪ねることがありますか      |
| 1. 自立 2. 補助具 3. 半介助 4. 全介助  | 1. はい 2. いいえ              |
| 5. 屋内移動                     | 17. 家族や友達の相談にのることがありますか   |
| 1. 自立 2. 補助具 3. 半介助 4. 全介助  | 1. はい 2. いいえ              |
| 7. バスや電車を使って一人で外出できますか      | 18. 病人を見舞うことができますか        |
| 1. はい 2. いいえ                | 1. はい 2. いいえ              |
| 8. 日用品の買い物ができますか            | 19. 若い人に自分から話しかけることができますか |
| 1. はい 2. いいえ                | 1. はい 2. いいえ              |
| 9. 自分で食事の用意ができますか           |                           |
| 1. はい 2. いいえ                |                           |
| 10. 請求書の支払いができますか           |                           |
| 1. はい 2. いいえ                |                           |
| 11. 銀行預金・郵便貯金の出し入れが自分でできますか |                           |
| 1. はい 2. いいえ                |                           |
| 12. 年金などの書類が書けますか           |                           |
| 1. はい 2. いいえ                |                           |

20. 現在の生活に全体としてどの程度満足していますか 1. 満足 2. まあ満足 3. どちらでもない  
4. やや不満 5. 不満 6. 不明

21. 現在、あなたは幸福だと思いますか。 1. はい 2. まあまあ思う 3. どちらでもない 4. 思わない 5. 不明

22. 「生きがい」や「生活のはり」「いきいきと生きているな」と感じる時がありますか  
1. ある 2. ときどき 3. ない 4. 不明

23. 既往歴 脳卒中既往 1. 有り(昭和・平成 年 月) 2. なし  
心筋梗塞既往 1. 有り(昭和・平成 年 月) 2. なし  
下肢骨折 1. 有り(昭和・平成 年 月) 2. なし (部位: 1. 大腿骨頸部 2. その他)

備考欄 調査不可理由等

平成11年11月16日

保健所

先生

厚生科学研究費補助金「国民の代表集団による高齢者の  
ADL、生活の質低下の予防に関するコホート研究」  
主任研究者 上島 弘嗣

前略

先日、上記研究につきまして、「ADL、生活の質調査」への調査ご協力をお願い申し上げましたが、11月15日現在、まだ貴保健所からお返事を頂いておりません。つきましては、調査ご協力のご返事を、先に同封致しました返信葉書にてお願いいたします。

なお、参考資料として、貴保健所の対象人数、対象地区、調査票をお送りいたします。是非、ご検討いただき、調査にご協力下さいますようお願い申し上げます。また9月の段階で、対象の方々が、その地区にお住まいであることを事務局のほうで予め確認しております。

もし、ご意見、ご質問等ございましたら、下記の事務局へご連絡下さい。

草々

対象人数; 26人

調査地区は、別紙を参照ください。

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学福祉保健医学講座

教授 上島 弘嗣

(事務局;喜多 義邦・早川 岳人)

電話 077-548-2191

FAX 077-543-9732

都道府県

保健所名

市町村

県

保健所

郡

町大字

県

保健所

郡

町大字

平成11年11月18日

保健所

先生

厚生科学研究費補助金「国民の代表集団による高齢者の  
ADL、生活の質低下の予防に関するコホート研究」  
主任研究者 上島 弘嗣

### 調査実施のお願い

この度、平成11年度厚生科学研究費補助金(長寿科学総合研究事業)「国民の代表集団による高齢者のADL、生活の質低下の予防に関するコホート研究」の実施にあたり、高齢者の「ADL・生活の質調査」にご協力して頂ける旨のご回答を頂き、有り難うございます。本調査は、全国221の保健所のご協力により、1980年度循環器疾患基礎調査の追跡調査を行うもので、高齢社会が進展する中、国民衛生の現状を把握し、今後の指針を得るための貴重な情報基盤となるものであります。多忙な業務の中、お手数をおかけいたしますが、本調査の実施につき、宜しくお取りはからい下さいますようお願いいたします。

尚、本調査に係る諸経費については、厚生科学研究費補助金より研究協力謝金として、調査1件あたり1500円をお支払いさせていただきます。詳細については、同封の別紙「ADL・生活の質調査にかかわる謝金のお支払いについて」をご参照下さい。

本状と共に下記の書類が同封されていることをご確認下さい。

- 1, 「ADL・生活の質調査」実施要項
- 2, 1980年度循環器疾患基礎調査受診者リスト
- 3, ADL・生活の質調査票(対象者の人数分)
- 4, 対象者への調査お願い文書(みなさまへ)
- 5, 返信用封筒(数枚)
- 6, ADL・生活の質調査にかかわる謝金のお支払いについて  
および関係書類(謝金受領書・銀行振込依頼書)
- 7, 受領確認はがき(調査票の確認をして頂き、滋賀医大へ送り返して下さい)

尚、本調査についてのお問い合わせは、下記の事務局へご連絡下さい。

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町  
滋賀医科大学福祉保健医学講座  
教授 上島 弘嗣(事務局;喜多義邦・早川岳人)  
電話 077-548-2191 FAX 077-543-9732

調査票が届きましたら、漏れがないかご確認の上「受領ハガキ」を滋賀医科大学へ返送下さい。

## 「ADL・生活の質調査」実施要領

### 【1】調査対象・調査内容

この調査は、昭和55年（1980年）循環器疾患基礎調査受診者のうち、14年後の平成6年（1994年）の追跡において生存が確認された方を対象に、今年度19年後の追跡を実施するものです。今回「ADL・生活の質調査」の対象となるのは、平成11年（1999年）8月現在65歳以上で、9月の段階で生きておられることを確認いたしました方々です。該当地区・対象者については別紙「1980年循環器疾患基礎調査受診者リスト」をご参照下さい。詳細は、別添の調査票をご参照下さい。

### 【2】調査方法

この調査は、保健所スタッフの、訪問調査による本人への聞き取り調査を原則としています。電話での聞き取り、郵送等で調査を行われる場合は、調査票の調査形態にその方法をご記入下さい。

調査期間は、平成11年12月29日（水）までお願い致します。

### 【3】調査票の記入方法

#### 1) 個人情報

対象者の氏名、生年月日、年齢、性別、住所が書き入れてあります。記載内容に間違いがあれば赤ペンで訂正して下さい。尚、個人番号は事務局で便宜上付けた通し番号です。

#### 2) 調査に関する記録

##### 1. ADL調査の可否

「ADL、生活の質調査」が出来たかどうかを、出来たら<可>を、調査を拒否されたら<拒否>、対象者の所在が不明でしたら<不明>に○をして下さい。また不明の場合、調査票の一番下の欄に理由をお書き下さい。

(例) 長期入院、現在調査地区以外にお住まい など

尚、対象者は、本年9月から10月中旬にかけて当方で当該住所に居住していることを確認しておりますが、その後、死亡された場合は、赤ペンで「死亡」と書いてご返送下さい。もし、死亡年月日がお分かりになるようでしたらご記入下さい。

##### 2. 調査年月日

「ADL、生活の質調査」調査時の年月日を記入下さい。

##### 3. 調査形態

この調査は、原則として訪問による本人への聞き取り調査で行います。電話による聞き取り、その他の方法による場合は、その調査方法に該当するものに○を付けてください。



その他の場合はその方法を記入下さい。

#### 4. 回答者

対象者本人に対しての聞き取り調査が原則ですが、やむを得ずご本人以外にお聞きの場合は、「2. その他」に○を付けた上で、回答者の続柄をお書き下さい。

#### 5. 家族構成

現在の調査対象者の家族構成に当てはまる番号に○を付けてください。1～5.の詳細は以下の通りです。

1. 独居；本人のみで生活されている場合
2. 高齢者夫婦；対象者とその配偶者だけで生活されている場合
3. 二世帯同居；対象者、もしくはその配偶者と、その子どもと生活されている場合。対象者の孫は含みません。
4. 三世帯同居；対象者、もしくはその配偶者と、その子ども、孫と生活されている場合。対象者と孫とで生活されている場合も含めて下さい。
5. その他；上記の1～4以外の方。四世代家族以上の方も含まれます。  
この場合は家族構成を具体的に記入下さい。

#### 3) ADL、生活の質調査項目

1～22までの質問に対して、当てはまる項目に、それぞれ一つ、○を付けて下さい。  
本人以外の方にお聞きの場合は、少なくとも質問1～6は回答して下さい。

#### 4) 既往歴の調査項目

本人以外の方が回答される場合も調査して下さい。既往が複数回ある方は、もっとも新しい罹患時期をご記入下さい。下肢骨折については、大腿骨頸部とその他の部位について分けて回答して下さい。

### 【3】事務局への返送

記入済み調査票がある程度集まった段階で、同封しました封筒にてご返送下さい。調査の都合上、ばらばらになっても構いませんので順次事務局へ郵送下さい。

期日（12月29日）が経過して、貴所から調査票のご返信がない場合、こちらからお問い合わせをさせていただきますので、あらかじめご了承下さい。調査票は可否に関わらず全てお返し下さい。

尚、この事業は、平成11年度厚生科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）によるものであり、調査の実施については、平成11年9月21日に開催された全国保健所長会理事会でご承認を頂いたものです。お問い合わせは下記にご連絡下さい

連絡先 ； 〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

国立滋賀医科大学 福祉保健医学講座

電話 077-548-2191（直通） FAX 077-543-9732

担当：喜多義邦、早川岳人

備考；調査を始めるに際して、何らかの理由で調査地区、調査対象者等限定される場合は、事務局の方にお知らせ下さい。

平成11年11月15日

みなさまへ

厚生科学研究費補助金「国民の代表集団による高齢者の  
ADL、生活の質低下の予防に関するコホート研究」

主任研究者 上島 弘嗣 (国立滋賀医科大学福祉保健医学教室)

保健所  
所長

この度、皆様のお住まいの保健所において、昭和55年に国民栄養調査と循環器疾患基礎調査にご協力いただいた方を対象に、その後の「日常生活に関するお尋ね」を行うことになりました。

この調査はお住まいの保健所を通じて行います。約5～10分程度の調査です。ご協力を得て、得られました個人情報のお秘密保護には十分に注意を払い、上記の研究以外には一切使用いたしません。また個人名は調査後、削除し、統計処理を行います。

つきましては、何とぞご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成11年12月24日

厚生科学研究補助金

「国民の代表集団による高齢者のADL、生活の  
質低下の予防に関するコホート研究」研究班

主任研究者 上島 弘嗣

先生

### 「国民の代表集団による高齢者のADL、生活の質低下の予防に関するコホート研究」 調査ご協力のお願ひ (再)

上記の件につきましては、平成11年11月1日付けで貴所に調査ご協力のお願ひをしたところ  
であります。しかし、貴保健所からはまだご承諾のお返事を頂いておらず、この研究の意義と国民  
衛生における重要性をご理解頂き、再度、ご検討下さいますようお願いする次第です。本状では、  
これまでに多数お問い合わせ頂いた事項につき、再度確認させて頂きたいと存じます。

#### 1. この研究は循環器疾患基礎調査の追跡調査です

1980年度の国民栄養調査・循環器疾患基礎調査の対象者を母集団としたコホート研究であり、  
1994年に追跡調査を行った際には、全国300カ所以上の地域で保健所のご協力を賜り、90  
パーセントを超える追跡率となりました。この成果は、厚生省の**「健康日本21」**を策定する際  
の基礎資料として用いられています。また、“**NIPPON DATA** (National Integrated Project for  
Prospective Observation of Non-communicable Disease And its Trends in the Aged)”と名付けられ、  
世界一の長寿国である日本が国際的に誇れる疫学調査として学術的にも注目されています。今  
後の国民衛生の軸となる調査であり、保健所の機能が存分に発揮されて成り立つ研究であります。

#### 2. この研究は厚生科学研究費による公的な研究です

この研究は、大学の研究室が個別に行っているものではなく、滋賀医科大学福祉保健医学講  
座(教授：上島 弘嗣)が厚生省より厚生科学研究費の補助を受けて、これを推進するための研  
究班を組織し、公的に行っているものです。資料として、厚生事務次官よりの国庫補助交付決定  
書の文書の複写を同封致します。また、この調査の重要性については、平成11年9月21日に開  
催された「全国保健所長会理事会」でもご理解頂き、ご協力頂く旨、承認されたものであり、保健  
所長会会長の川元 孝久先生より各保健所長宛の依頼書(平成11年10月30日付け)を既に先  
生にも送付させて頂いているところでもあります。この調査が公的なものであることをご理解頂き、ご  
協力を賜りたいと存じます。

### 3. この研究は合法的なものです

1980年度の対象者の生死・転出については各地方自治体の発行する住民票を用いて調べていますが、これは住民基本台帳法に基づいて調査されたものであり、何ら法律に抵触するものではありません。また、国民栄養調査・循環器疾患基礎調査は保健所が主体となって実施されるものであり、その追跡調査であるADL調査を保健所が実施して頂くことは、法的に問題になるものではありません。対象者のプライバシーについては完全に守られ、この調査により対象者に損失を生じることはありません。また、保健所のご協力の下でADL調査を行う際、対象者が調査協力を拒否する権利は保証されています。この調査は管轄保健所のみが為し得るものであり、貴所にも是非ご協力頂きたいと思う次第であります。

### 4. この調査にかかる費用は厚生科学研究費より提出されます

この調査にご協力頂ける場合、対象者1件につき、1500円の必要経費が拠出されます。貴所の対象者数は\*\*人ですので、総額\*\*\*\*円が謝金として平成12年2月頃に支払われることとなります。調査の内容・方法については、平成11年11月1日付けおよび11月16日付けの文書でお知らせした通り、原則として訪問対面調査ですが、電話による聞き取りや郵送による調査も可能です。内容について、更に詳細が必要な場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

この事業の意義、重要性につきご理解頂いた上で、是非、ご協力頂きたいと存じます。

この件につき、事務局より後日お電話をさせていただきます。

また、再度、ご意向を伺いたいと思いますので、度々お手数をお掛けして申し訳ございませんが、同封の葉書にご記入の上、平成12年\*月\*日までにご返送下さい。この調査についてのお問い合わせは下記事務局までお寄せ下さい。既に送付した依頼文書や調査に関する資料など、必要なものがございましたらお知らせ下さい。

問い合わせ先:

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学福祉保健医学講座

教授 上島 弘嗣

(事務局: 喜多 義邦・早川 岳人)

電話 077-548-2191

FAX 077-543-9732

## 「ADL・生活の質」調査協力保健所一覧

(敬称略)

都道府県	保健所名	保健所長名
北海道	札幌市保健所	駒井 恵美子
北海道	小樽市保健所	山本 稔
北海道	市立函館保健所	石井 敏明
北海道	千歳保健所	玉置 明
北海道	滝川保健所	荒田 吉彦
北海道	深川保健所	北村 啓市
北海道	帯広保健所	藤井 成彬
北海道	釧路保健所	相田 一郎
北海道	室蘭保健所	大宮 彬男
北海道	苫小牧保健所	竹居田 和之
北海道	浦河保健所	山本 長史
青森県	青森保健所	櫻庭 廣次
青森県	十和田保健所	宮川 隆美
青森県	黒石保健所	井口 弘三
岩手県	水沢保健所	佐野 讓
岩手県	大船渡保健所	小野寺 勲
岩手県	一関保健所	千葉 力男
岩手県	塩釜保健所	町田 哲太
宮城県	大崎保健所	佐々木 淳
宮城県	太白保健所	武田 俊平
秋田県	秋田市保健所	添野 武彦
秋田県	秋田中央保健所	伊藤 善信
秋田県	湯沢保健所	古杉 讓
山形県	村山保健所	阿彦 忠之
山形県	置賜保健所	北條 昌知
山形県	庄内保健所	乙供 通稔
福島県	会津保健所	柳澤 正信
新潟県	新潟市保健所	田中 直史
新潟県	新発田保健所	武藤 經一
新潟県	長岡保健所	上村 桂
新潟県	上越保健所	大村 紘一
新潟県	巻保健所	渡辺 繁子
茨城県	水戸保健所	村田 明
茨城県	ひたちなか保健所	佐藤 正
茨城県	大宮保健所	佐藤 正
茨城県	土浦保健所	藤枝 隆
栃木県	県北保健所	潮見 重毅
栃木県	県東保健所	梶田 俊行
栃木県	宇都宮市保健所	中村 勤

群馬県	伊勢崎保健所	羽生	育雄
群馬県	太田保健所	藤田	萬里子
埼玉県	中央保健所	田中	倬
埼玉県	戸田・蕨保健所	坂本	修一
埼玉県	熊谷保健所	青木	徹
埼玉県	行田保健所	木野田	昌彦
埼玉県	狭山保健所	長屋	憲
埼玉県	大宮保健所	高橋	邦夫
埼玉県	鴻巣保健所	土屋	久幸
埼玉県	川越保健所	丹野	瑛喜子
埼玉県	所沢保健所	山本	次郎
埼玉県	秩父保健所	中島	守
千葉県	千葉市保健所	西村	明
千葉県	市川保健所	安藤	由記男
千葉県	市原保健所	中嶋	徹
千葉県	船橋保健所	小倉	敬一
千葉県	柏保健所	井上	孝夫
千葉県	茂原保健所	碧井	猛
千葉県	海匝保健所	渡邊	佐
神奈川県	中保健所	清家	育郎
神奈川県	神奈川区保健所	古橋	彰
神奈川県	磯子保健所	三杉	信子
神奈川県	栄保健所	辻本	愛子
神奈川県	幸区役所保健所	益子	まり
神奈川県	川崎区役所保健所	小柳	博靖
神奈川県	宮前区役所保健所	青山	晴彦
神奈川県	平塚保健所	宝田	正志
神奈川県	鎌倉保健所	平塚	肇
神奈川県	相模原保健所	兵頭	行夫
神奈川県	茅ヶ崎保健所	前坂	機江
山梨県	甲府保健所	高村	達
長野県	佐久保健所	近藤	俊明
長野県	長野保健所	小林	文宗
長野県	伊那保健所	白井	祐二
静岡県	静岡市保健所	依田	調
静岡県	東部保健所	武田	良次
静岡県	西部保健所	今西	雅彦
静岡県	中部保健所	雑賀	俊夫
静岡県	志太榛原保健所	守屋	武
静岡県	中東遠保健所	成田	喜代司
東京都	池袋保健所	澤	節子
東京都	台東保健所	大槻	博

東京都	品川区保健所	天野 夕工子
東京都	本所保健所	大黒 寛
東京都	世田谷保健所	工村 房二
東京都	長崎保健所	稲田 信子
東京都	千住保健所	佐々木 昭子
東京都	葛飾保健所	石田 東生
東京都	江戸川保健所	瀬尾 威久
東京都	目黒区保健所	渡邊 紀明
東京都	大田区保健所	鈴木 和子
東京都	北区保健所	小林 祐子
東京都	板橋健康福祉センター	大地 まさ代
東京都	中野区保健所	浦野 純子
東京都	新宿区保健所	田中 秀
東京都	町田保健所	朝倉 幸子
東京都	多摩立川保健所	金田 麻里子
東京都	府中小金井保健所	長野 みさ子
東京都	多摩小平保健所	百濟 さち
東京都	多摩東村山保健所	森松 義雄
東京都	狛江調布保健所	渡邊 直大
富山県	富山市保健所	石川 宏
石川県	金沢市保健所	桜井 登
石川県	南加賀保健所	伊川 あけみ
石川県	石川中央保健所	川島 ひろ子
福井県	敦賀保健所	山崎 紀美
岐阜県	岐阜市保健所	浅野 純一
岐阜県	可茂保健所	久野 正恵
岐阜県	多治見保健所	小窪 和博
岐阜県	恵那保健所	日置 敦巳
岐阜県	関保健所	国藤 三郎
愛知県	中村保健所	白井 利夫
愛知県	守山保健所	安藤 勝也
愛知県	瀬戸保健所	宮澤 孝彦
愛知県	半田保健所	大重 頼三郎
愛知県	津島保健所	高木 巖
愛知県	西尾保健所	松本 一年
愛知県	江南保健所	松本 忠雄
愛知県	豊川保健所	伊藤 求
愛知県	足助保健所	吉田 京
愛知県	豊田市保健所	犬塚 君雄
愛知県	豊橋市保健所	服部 悟
三重県	鈴鹿保健所	荒井 祥二郎
三重県	津保健所	和田 文明

三重県	松阪保健所	田畑	好基
滋賀県	長浜保健所	伊藤	直
京都府	山科保健所	藤井	崇知
京都府	伏見保健所	田原	紀子
京都府	南保健所	浅野	明美
京都府	中京保健所	金本	由利恵
京都府	向陽保健所	衣笠	昭彦
大阪府	阿倍野保健所	吉川	栄治
大阪府	西成保健所	小西	省三郎
大阪府	鶴見保健所	宮崎	晶夫
大阪府	茨木保健所	中山	厚子
大阪府	枚方保健所	伊藤	裕康
大阪府	八尾保健所	勝本	善衛
大阪府	和泉保健所	山口	秀美
大阪府	岸和田保健所	松浦	玲子
大阪府	吹田保健所	青木	佳壽子
大阪府	守口保健所	御前	哲雄
大阪府	門真保健所	鈴木	充子
大阪府	東大阪市中保健所	浜田	洋
大阪府	東大阪市東保健所	広岡	千鶴
大阪府	東大阪市西保健所	広岡	千鶴
大阪府	堺市北保健所	西牧	謙吾
兵庫県	神戸市保健所	坪井	修平
兵庫県	尼崎市保健所	金田	治也
兵庫県	豊岡保健所	羽場	敏文
兵庫県	川西保健所	天野	晴美
兵庫県	竜野保健所	吉田	睦
兵庫県	赤穂保健所	大辻	哲夫
兵庫県	山崎保健所	光辻	烈馬
奈良県	奈良保健所	上田	義夫
奈良県	郡山保健所	北野	博子
奈良県	葛城保健所	木下	信英
和歌山県	古座保健所	杉田	潔
鳥取県	米子保健所	平賀	瑞雄
島根県	雲南保健所	中川	昭生
島根県	県央保健所	杉原	純
岡山県	阿新保健所	渡邊	眞策
岡山県	真庭保健所	井上	康二郎
岡山県	東備保健所	篠井	加津子
広島県	広島市保健所	藤原	俊彦
広島県	可部保健所	岸本	益実
広島県	福山市保健所	吉井	健哲



広島県	呉市保健所	香川	治子
山口県	山口環境保健所	上村	輝夫
山口県	豊浦環境保健所	浅野	幾子
徳島県	徳島保健所	佐野	雄二
徳島県	池田保健所	佐藤	純子
香川県	高松市保健所	神原	勤
愛媛県	松山市保健所	木村	真理
愛媛県	松山中央保健所	竹之内	直人
愛媛県	宇和島中央保健所	寺本	辰之
高知県	高知市保健所	森岡	茂治
高知県	高幡保健所	鈴木	順一郎
福岡県	博多保健所	辻	紀子
福岡県	中央保健所	竹中	章
福岡県	城南保健所	南部	由美子
福岡県	福岡市東保健所	押領司	文健
福岡県	北九州市保健所	冲	勉
福岡県	久留米保健所	吉村	皓子
福岡県	八女保健所	筒井	博之
佐賀県	佐賀中部保健所	太田	記代子
長崎県	長崎市保健所	松田	静宗
長崎県	西彼保健所	木下	博史
長崎県	佐世保市保健所	今村	知明
熊本県	熊本市保健所	田中	亮子
熊本県	八代保健所	徳永	温正
大分県	日田玖珠保健所	後藤	朗
大分県	宇佐高田保健所	大神	貴史
宮崎県	日南保健所	原田	佳治
宮崎県	都城保健所	鈴木	泉
鹿児島県	鹿児島市中央保健所	河野	泰子
鹿児島県	鹿児島市山下保健所	折田	勝郎
鹿児島県	出水保健所	園田	俊秀
鹿児島県	加治木保健所	川元	孝久
鹿児島県	西之表保健所	井川	睦章
沖縄県	中央保健所	比嘉	政昭
沖縄県	南部保健所	小渡	有明
沖縄県	北部保健所	仲宗根	正
沖縄県	コザ保健所	崎山	八郎